



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ
夢をかたちに
2008~2009年度
RI会長 李東建

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松井 善則
幹事：田口 豊
クラブ広報委員長：平野 好道
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3303
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1380回例会

~新世代のための月間~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年9月11日(木) 晴 第10回

司会：堀 慎治会場副委員長
斉唱：「我等の生業」
ゲストスピーカー：地区新世代副委員長 増井洋生さん
ゲスト：地区新世代委員 串田正克さん

会長挨拶

松井善則会長

本日は会長挨拶ではなく、2ヶ月超も休会をさせて頂きました経過報告をさせて頂き皆様のご理解を得たいと思います。



まず7月2日より検査入院を致しまして7月10日には例会に出席させて頂きました。その後7月14日に手術を致しまして7月22日より重湯、3分粥、5分粥となりましたがドレーンの中によくない液体が入っているということで食事は中止になりふりだしへ戻り、又点滴だけになりました。そして7月29日より重湯～白飯になり8月13日まで来ましたがまたドレーンがきれいになっていないということで8月14日よりふりだしに戻りました。そして8月25日までずっと点滴だけでした。8月26日より重湯～白飯までたどりつき、ドレーンの中味もきれいになりやっと9月7日に退院にこぎつけました。これまでにドレーン交換を6回ほど経験しましたがもう2度とたくありません。本当に大変な2ヶ月間でした。やはり運の悪い患者が全体の1割位はあるそうです。個人差もあり先生達も大変なようです。そのためか本多さんは遅く来て大きく手術してさっさと出て行ってしまいました。又増田さんは手術の3日程前に私の所へ来て頂き、その後大変な手術をされましたがとくに退院して私の病室へ来て大きな傷跡を出して平気な顔をしていました。本当に情けない2ヶ月超でした。これからは「小腸」をかばいながらゆっくり着実に1日も早く正常な身体に戻りたいと思っていますので宜しくお願い致します。

最後になりましたが宗宮さん、早期発見をして頂きありがとうございました。これで経過報告とさせていただきます。

出席報告

岩田修司出席委員長

会員72名 出席41名 (出席計算人数54名)

出席率63.1%

9月 4日は補填により98.4%

幹事報告

田口 豊幹事

- ・市内23RC社会奉仕委員会の上期拠出金として1人当たり1,000円、計71,000円を納入しました。
- ・クラブ計画書118ページの「慶弔規定」が改定されました。第3条(1)祝事「会員及び会員の配偶者の出産祝金10,000円」を追記しました。2008年9月4日以後適用されます。次週9月18日(木)はウィンドーズ・オン・ザ・ワールド(28F)においてガバナー補佐訪問です。例会終了後は9階「ことぶきの間」においてガバナー補佐参加によるクラブアッセンブリーを行います。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		9/24(水)		10/8(水)※
名古屋北	9/19(金)			10/10(金)※
名古屋東				10/6(月)
名古屋守山		9/24(水)※		
名古屋みなと				10/10(金)※
名古屋東南		9/24(水)		
名古屋中		9/22(月)※		
名古屋名東	9/16(火)※	9/23(火)※		
名古屋千種		9/23(火)※		
名古屋大須			10/2(木)	10/9(木)
名古屋栄	9/15(月)※	9/22(月)※		10/6(月)◆
名古屋名南		9/23(火)※		
名古屋名駅	9/17(水)			
名古屋昭和	9/15(月)※			10/6(月)
名古屋丸の内	9/18(木)※	9/25(木)		10/9(木)
名古屋錦		9/23(火)※	9/30(火)	
名古屋東山	9/18(木)※		10/2(木)	
名古屋葵	9/18(木)※			
あま	9/15(月)※			
名古屋空港	9/15(月)※			
名古屋清須		9/23(火)※		
名古屋城北		9/23(火)※	9/30(火)※	

(注) ※は休会・その他の理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

ニコボックス

岩田修司ニコボックス委員長

- ・本日は大変お世話になります。何卒宜しくお願い申し上げます。
地区新世代副委員長 増井 洋生さん
地区新世代委員 串田 正克さん
- ・松井会長、職務復帰おめでとうございます。無理をされない様に…。この度インプラントの専門医として認定されました
吉木 洋二さん

- ・松井さんの退院をお祝いして **守谷 巖樹さん**
- ・松井会長無事退院おめでとうございます。 **増田 盛英さん**
- ・松井会長の退院を祝して **岩本 成郎さん**
- ・地区新世代委員長・増井洋生さん、同行者串田正克さんに卓話にお越し頂きました。今日は久し振りにホームクラブに出席です。 **遠山 堯郎さん**
- ・ゴルフ部第300回記念コンペに優勝いたしました。高村会長、野崎代表幹事、幹事の皆様に大変お世話になりました。感謝しております。有難うございました。

松岡 道弘さん

- ・瑞穂RCゴルフ会300回記念例会が昨日無事終わりました。松井会長お帰りなさい。 **高村 博三さん**
- ・川奈ホテルゴルフ大島コース、富士コースで高村さん、野崎さん、岩田吉廣さんに大変お世話になりました。またゴルフ部幹事の内田さん、堀さんご苦労様でした。楽しいゴルフができました。有難うございました。 **鈴木 圓三さん**
- ・第300回ゴルフ会楽しかったです。川奈ホテルゴルフ、2ラウンドつかれましたががんばりました。幹事の方々ご苦労様でした。 **田中 政雄さん**
- ・ゴルフ部会の皆様、川奈での300回本当にお世話になり有難うございました。楽しい2日間でした。 **内田 久利さん**
- ・娘が茶道教室に入るときに守谷さんにたいへんお世話になりありがとうございました。又川奈では皆さん大変お世話になりました。 **岩田 修司さん**
- ・遅くなりましたが関谷君の入会を歓迎して。

本多 清治さん

- ・9月26日結婚記念日です(34回目)。長い道のりでした。又川奈では大変お世話になりました。楽しかったです!

入山 治樹さん

- ・9月20日は私の誕生日です。また次週9月18日は瑞穂RCへのガバナー補佐訪問日になっています。皆さん宜しくお願ひします。 **近藤 雄亮さん**
- ・9月26日で前期高齢者入りします。 **小串 和夫さん**
- ・9月26日は妻の誕生日です。 **中川啓二朗さん**
- ・家内の誕生日にお花をありがとうございました。

松井 善則さん

ガバナー補佐訪問

名古屋西ロータリークラブ

9月4日(木)近藤雄亮西名古屋分区ガバナー補佐、大島浩嗣地区副幹事、高須洋志西名古屋分区幹事、梅村昌孝西名古屋分区幹事代理の4名が名古屋西ロータリークラブを訪問し、11時30分から12時10分まで会長・幹事懇談会、12時30分から13時30分まで例会、13時40分から15時00分までクラブ協議会に出席しました。



名古屋南ロータリークラブ

9月10日(水)近藤雄亮西名古屋分区ガバナー補佐、大島浩嗣地区副幹事、高須洋志西名古屋分区幹事、亀井直人西名古屋分区幹事代理の4名が名古屋南ロータリークラブを訪問し、11時30分から12時10分まで会長・幹事懇談会、12時30分から13時30分まで例会、13時40分から15時00分までクラブ協議会に出席しました。



敬老の日のお祝い

本年度敬老お祝い対象者

江口 金満さん	平野哲始郎さん	岩本 成郎さん
岩田 吉廣さん	春日 良平さん	越原 一郎さん
嶺木 一夫さん	森 真佐雄さん	森 恒夫さん
守谷 巖樹さん	中川啓二朗さん	野崎 洋二さん
布目 徳さん	岡本 忠史さん	大川 嘉成さん
鈴木 圓三さん	高村 博三さん	山田 鎮浩さん

以上18名の方でした。



お祝いの言葉:入山治樹さん

皆さんお元気で、おめでとうございます。私はこのRCに2年半在籍しております。ずっとサラリーマンをしていると、仲間というとほとんどが同業者の者たちになりますが、ロータリーに入会してから異業種で利害の絡まない良いお付き合いができ、色々と勉強することができました。この2年半は私にとってとても重要な時期になったと思います。私の父は施設にありますが、同じような年代の先輩が元気にロータリー活動をされているお姿を拝見すると、このように年を取っていきたくないと思います。これからも我々若手にご指導いただくように、益々お元気で活躍されることをお祈り申し上げます。改めまして本当におめでとうございます。

お礼の言葉:守谷巖樹さん



大変僣越ではございますが、お礼の挨拶をさせていただきます。ただ今ご丁寧なお言葉をいただきありがとうございます。過去のこの日のお礼の言葉を色々見ていると結論は「若いも若きも力を合わせて瑞穂RCを発展させていきましょう」と締められています。私もこの言葉を贈りたいと思います。若い人のいい所、年寄りのいいところを併せてロータリー活動に役立てていきたいと思えます。私は今年「後期高齢者」になりました。ちょうど医療の制度が変わりまして新しい保険証が届いたときに大きな字で「長寿医療」と書いてありました。それから車には高齢者マークをつけることになりました。若葉マークは若々しいのに、シルバーのマークは紅葉を過ぎたもみじマークです。などなど面白くないことがまだありますが、年寄りこんなことでひがむので、若い人はそれをふまえて年寄りを扱っていただきたいと思えます。

ゴルフ例会

9月9日～10日に一泊のゴルフ例会が行われました。9日が川奈ホテル大島コースで299回目、10日が富士コースで300回目です。

ゴルフ部例会300回記念

堀 慎治幹事

ゴルフ部の例会300回を記念して、川奈ホテルに一泊をして2ラウンドのゴルフをしてきました。初日は、大島コース。14名が参加してダブルペリア方式で行われ、幹事の私(堀)が優勝させていただきました。大島コースは昭和初期に作られた古いコースで、当日はセルフのカートに乗ってのプレイでした。夜は川奈ホテルの中で、宴会が行われ、すき焼きを食べて、飲んで大いに楽しみました。なお、宴会後に高須さん、また翌日朝には入山さんが帰られました。

翌日は、現在女子のツアーの試合が行われる富士コース。新たに梅田さん、松岡さんが加わり、やはり14名が参加して、ハンディ戦方式で行われ、松岡さんが優勝されました。松岡さんは、前半は快調なゴルフでしたが、後半の11番で事務局の井上さんからの電話を携帯で受けたところ、突如乱れ9を叩きましたが、その後我慢のゴルフを続け、見事優勝されました。なお、鈴木圓三さんは、今年81歳になれましたが、お元気に2ラウンドを回られました。私達もその年になったとき、同じようにゴルフができるだろうかと思われました。そしてプレイ後、おいしいフランス料理をいただくことができ、高村会長から、今後はもう少し短いサイクルで記念例会を開きたいとお話がありました。

帰りは、急遽熱海までタクシーで行くこととなり、評判の干物屋さんで干物を買って、家族サービスも忘れずに帰宅の途につきました。

平成20年9月9日(火) 於:大島コース 参加者14名 (敬称略)

			OUT	IN	GROSS	H'CP	NET
優勝	堀 慎治		35	36	71	2.3	68.7
2位	岡村 達人		45	42	87	15.2	71.8
3位	内田 久利		39	35	74	1.2	72.8
4位	田中 政雄		48	50	98	24.5	73.5
5位	入山 治樹		47	46	93	17.5	75.5
6位	稲葉 徹		54	50	104	28.0	76.0
7位	高村 博三		46	49	95	18.7	76.3
8位	平野 好道		47	47	94	17.5	76.5
9位	高須 洋志		48	54	102	24.5	77.5
10位	岩田 修司		51	43	94	16.3	77.7
11位	岩田 吉廣		49	50	99	21.0	78.0
12位	松波 恒彦		53	55	108	29.2	78.8
12位	野崎 洋二		41	46	87	8.2	78.8
14位	鈴木 圓三		64	65	129	36.0	93.0

平成20年9月10日(水) 於:富士コース 参加者14名

			OUT	IN	GROSS	H'CP	NET
優勝	松岡 道弘		39	50	89	16.0	73.0
2位	内田 久利		38	40	78	4.0	74.0
3位	岩田 修司		41	47	88	13.0	75.0
4位	梅田 朋嗣		41	45	86	10.0	76.0
5位	平野 好道		46	49	95	17.0	78.0
6位	堀 慎治		41	38	79	0.0	79.0
7位	野崎 洋二		42	44	86	6.0	80.0
8位	岡村 達人		45	42	87	6.0	81.0
9位	岩田 吉廣		48	57	105	20.0	85.0
10位	稲葉 徹		48	57	105	20.0	85.0
11位	松波 恒彦		58	21	109	24.0	85.0
12位	鈴木 圓三		54	63	117	27.0	90.0
13位	田中 政雄		61	62	123	17.0	106.0
***	高村 博三		49		49	10.0	44.0

▼大島コース スタート前



▼富士コース スタート前



新世代活動の理念と現実



今日は、例会の貴重な時間を地区新世代委員会にお与え頂き皆様に感謝申し上げます。

それでは、地区新世代委員会活動の現実と理念をお話させていただきます。

国際ロータリーの奉仕事業には、大きく分けると二つの奉仕分類に分けることができます。一つは、R財団が関わる、飢餓、貧困への救済事業、もう一つが青少年育成事業であります。

この青少年育成事業を担当する委員会のことを新世代委員会と言います。ロータリーで言う新世代とは、14歳～30歳の青少年達をさします。

新世代対象事業活動のIAC提唱、RAC提唱RYLA活動、青少年交換活動、米山奨学、財団奨学は、ほとんど青少年達の健全育成事業であります。

これらの青少年育成事業での成果の現れは将来的で、事業結果も不透明であり、決して数値ではかることの出来ない、未確認の必然性が存在する事業であることが現実です。このことが結果として、地区の新世代活動への理解が得られにくい状況を示しています。

「新世代の奉仕の理念とは、ロータリー青少年健全育成プログラムを通して、将来の未知なる若者たちに、貴重な浄財を使ってでも、ロータリアン自らが奉仕の汗をかいてでも、将来の社会生活においてよき社会人となり、よき社会の指導者となり、地域文化の伝統を継承し、地域に貢献する人材の育成を願う理念であり、同時に倫理観の高い人格者としてロータリーの奉仕の精神を継承し、各分野での奉仕のリーダーへと成長することを願い、期待を託し、その実現に向けてロータリーの心血を注ぐ奉仕の実践の姿であり、行動する勇気と実行力の理念であります。」

事業プログラムの恩恵を受けた青少年達が、果たして将来どう成長していくのかも予測できないものであり、その受けた恩恵がどのように青少年達の将来に活かされていったのか、どのような影響を与えたのかも現実的に数値で図る余地もありません。

将来成長した彼等の姿に接し、ロータリー自らが何を感じ、何を思うか、の自己判断の現実が存在するのみであり、その全ての如何なる判断結果もロータリー自身が享受し、将来の奉仕事業の糧とする事がロータリーの青少年育成事業の確たる理念であります。同時に、青少年健全育成事業に、ロータリアンが思慮しがちな、経営者の経済的収益理論、即ち費用対効果の理論を差し挟む余地や必要性も対象としない現実と理念であります。それゆえに、一般企業の経営理論では困難な事業であり、奉仕団体のロータリーだから可能な青少年健全育成プログラムであります。

一見、大海原にコインを投げ入れるような無謀さを感じさせる事業に感じますが、油断のない国際ロータリーは将来のロータリアン育成をどこかに潜め、この先国際ロータリーの100年の計と願いと希望を見事に合わせた理念形成であります。同時に世界の人々が何事に対しても無関心でいたり、傍観者であった事への深い反省から、世界平和への願いを含め、ロータリーは決して何事に対しても傍観者にはならないという、自戒をこめた理念に基づく青少年育成事業とお考え頂ければ幸いです。その理念に基づく実践の奉仕として、

IAC、RAC提唱、RYLAセミナーの実践を致しております。何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

ロータリーワールド

ロータリー世界各地から

ネパールの学校に教材の寄贈

米国ノースカロライナ州のシャーロット・ロータリー・クラブとネパール、カトマンズのカトマンダップ・クラブが協同で実施した総額18,000米ドルのマッチング・グラント・プロジェクトでは、カトマンズ近郊の聖ザビエル・ゴダバリ学校に、教科書や参考書、家具などを供給しました。学校はこのほかに3台のコンピューターを購入し、生徒たちは図書室でインターネットが利用できるようになりました。同校には6歳から17歳までの恵まれない生徒が875名います。シャーロット・クラブが、本やその他の教材の購入に充てるため、最初に同校に寄付を行ったのは、2006年のことでした。

フィリピンの移手術室

200人以上の人々が、サンフランシスコ・デルモンテ・ロータリー・クラブの新しいDOCS移手術室の恩恵を受けています。ロータリアンたちが、66,000米ドルを投入して、廃車となっていた8.5メートルのライトバンを、2台の手術台と医療器具を完備した手術室へと変身させました。除細動器や麻酔器なども備えられています。医師と補助員を17人まで収容できるこの手術室には、水、電源、廃棄物処理システムまで設置されており、恵まれない人々の住む僻村でも手術が行える環境が整っています。9月に開始されて以来、医師たちは10カ所において、皮膚癌や口蓋裂、その他の治療を行ってきました。

ブラジルで子供たちの空腹を満たす

ブラジルで恵まれない子供たちを対象に実施されているスूपキッチンとパン屋のプロジェクトは、米国ウィスコンシン州、ニーナ・ロータリー・クラブとブラジルのオリンピア・インテグラサオ・ロータリー・クラブとの協力関係から生まれました。ロータリアンを含む地元ボランティアたちが、毎日100人の子供たちのためにパンを焼き、夕食を提供しています。ウィスコンシンのクラブがパンを焼くための器具を買い揃えるために、9,000米ドルを寄付する一方、ブラジルのロータリアンが建物の建設費用を捻出しました。この合同プロジェクトは、オリンピア・インテグラサオ・クラブの会長を務めていたセルソ・ルイズさんがニーナ・クラブからの青少年交換学生を引き受けたことをきっかけに、後にウィスコンシンのロータリアンを訪ねたことから発展したものです。



今週行事

9月18日(木)

ガバナー補佐訪問

次週行事

9月25日(木)

ガバナー訪問

場 所: ヒルトン名古屋4階「竹の間」

次々週卓話

10月2日(木)

卓話講師: 名古屋地方裁判所刑事次席書記官 鈴木 孝始さん
テ ー マ: 裁判員制度について